

行 動 計 画 表

三 好 中 学 校

I 役割分担・組織

	役割分担	担当者	実施内容
職員	環境管理統括者	学校長	内部評価を11月と2月に行う。
	環境管理責任者	教頭	内部評価を11月と2月に行う。会議招集。
	実行部門責任者	環境教育担当	取組状況把握と活動を推進する。
	環境推進委員	全職員	行動方針に沿って実践する。
児童 生徒	環境リーダー	自然環境委員長	行動方針呼びかけ・ポスター等の作成
	記録集計係	学習ボランティア委員会	記録(写真)・集計・グラフ化等
		給食委員会	
環境推進員	全生徒	行動方針に沿って実践する。	
PTA 地域	環境教育協力者	保護者・地域住民	毎月、地域の方と一緒に校舎内外の清掃活動をする

II 行動内容(行動方針・実施方法・記録など)

	行動方針	実施方法
中心 項目	学校での節電に努めます。	<ul style="list-style-type: none"> ・使用していない場所の電気をこまめに消す。 ・毎月の集会等で節電を呼びかける。 ・啓発用の掲示を行う(7月)。
	学校でのごみの分別に努めます。	<ul style="list-style-type: none"> ・燃えるゴミ、燃えないゴミ、ペットボトルなどの分別を徹底する。
	学校でリサイクル活動を行います。	<ul style="list-style-type: none"> ・各クラスで古紙を回収する。 ・各クラスでエコキャップを回収する。 ・ゴミステーションを設置し、ゴミの分別・回収に努める。 ・できる限り古紙の裏面を利用に努める。
選 択 項 目	学校内外の清掃活動に取り組めます。	<ul style="list-style-type: none"> ・学校周辺、町体育館周辺及び屋内の清掃を行う。 ・年2回(5・8月)実施する。 ・保護者や学校運営協議会と連携して実施する。
	SDGs(持続可能な開発目標)に関連した活動に取り組めます。	<ul style="list-style-type: none"> ・SDGs関連コーナーの作成と掲示 ・給食委員会による残食調べ、完食の呼びかけ ・各教科での取り組み 例 (家庭科)端切れのリサイクルによる手芸作品作り

III 内部評価による見直し(方法・時期)

評 価	方 法	① 校長・教頭が取り組み状況において評価し、改善のための会議等で、見直しを行う。 ② 担当委員会等で話し合い、生徒と教職員が反省点を出し、見直しを行う。
	時 期	①は11月・2月、②は3月に実施
広 報	方 法	活動内容は学校内の掲示や、HPで知らせる。
	時 期	活動にあわせ、随時更新する。
見 直 し	方 法	① 教職員で活動状況を振り返り、反省点を共有し、見直しを行う。 ② 担当委員会等で話し合い、生徒と教職員が反省点を出し、見直しを行う。
	時 期	①は11月・2月、③は3月に実施